

Chairman's Correspondence

サンタクロースが訪れる小学校

リリーバール小学校の先生方は本気でサンタクロースの存在を信じています。児童の皆さんも信じていますよね??? だって創立以来22年間も12月になると毎年やってくるのですから。今年も公式声明を下記の通り発表します。

リリーバール公式声明

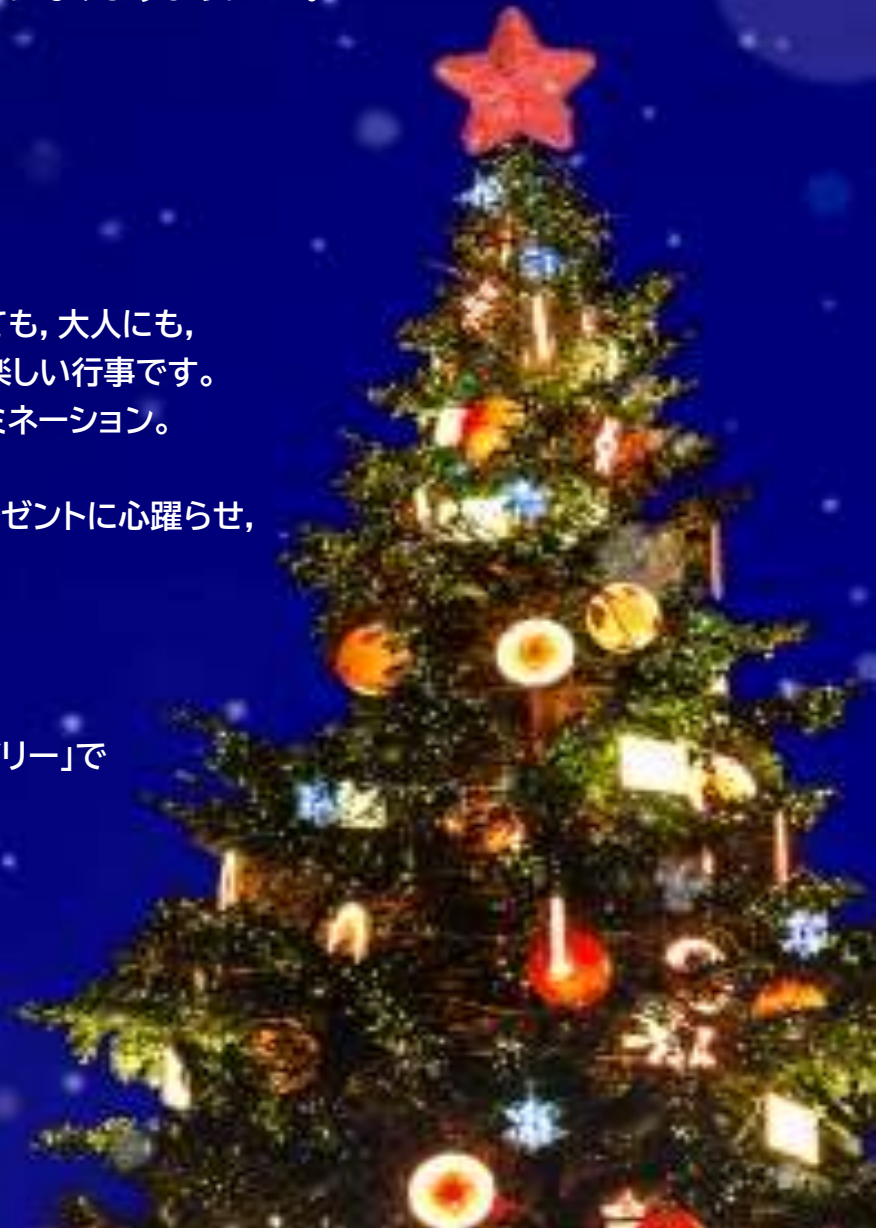
サンタクロースは本当にいます。
サンタクロースが人々の善意の象徴とするなら
彼はみんなの心のなかに確かにいます。
今年も1年間、大小の壁を乗り越え
大きくなったあなたには特別に
クリスマスアッセンブリーの日に会いに来るでしょう。

今年1年の成長と、あなたを見守り、慈しんでくれた人々に感謝し、
来年はもっと優しく強い子になりますように…。

2025年12月
リリーバール小学校

クリスマスは、例えキリスト教徒でなくても、大人にも、
子どもにとっても一年のおわりの最も楽しい行事です。
夕暮れの雑踏、街の飾り、光り輝くイルミネーション。
歳末助け合いの声、
子どもたちはサンタクロースからのプレゼントに心躍らせ、
大人はあたりまえの幸せに感謝し、
一年間の無事と成長を祝うとき…。

一年のおわりに
リリーバールでは「クリスマスアッセンブリー」で
皆様に至極の時間を提供します。



Chairman's Correspondence

学童ってどんなところ

リリーの学童クラブはリリーグループ内に6箇所あります。
児童は下校後に、リリー幼稚園、リリーの森幼稚園、ヴィクトリアナーサリー、キンダーワールドナーサリー、(株)ウォーターリリー、リリーベール小学校へとそれぞれに向かいます。

リリーの学童クラブとはどのようなところでしょうか。

学童クラブとは、学年を超えて子どもたちが集まる、類まれなる場所です。
縦割りの社会の中で、高学年はリーダーシップ性を養い必要とされる存在であるという意識をもち、低学年はそんな高学年の姿に憧れて刺激を受ける場所でもあります。



リリーの学童クラブでは、宿題時間のメリハリや生活習慣を徹底することはもちろん、それを全力でサポートしています。それに加えて、日々の活動や自由遊びの中で子どもたちの感覚的な部分に刺激を与えて、将来の自分探しのきっかけを作るという事にも力を入れています。

「偉人伝感想文コンテスト」は、その最たる例です。個人の自由な発想、又、友達と一緒に考えながら、協力し合って生まれる発想も大事にします。子どもたちにとって成功する喜び、失敗する悔しさといった感情的な面での成長も大切です。

また長期休み期間(夏休みや、冬休みなど)は、普段ではできない様々なイベント…デイキャンプ、映画鑑賞、カンドゥーや交通公園への小旅行などなど、楽しい課外学習が豊富に組まれています。

リリーの学童クラブは、ほとんどが学童職員だけではなく、園や学校の先生をはじめ、たくさんの職員がそばに居て、成長を見守っており、いつも気にかけてくれています。それは子どもたちにとっても安心できる場となることでしょう。

リリーの「育脳学童」は、単に安全に預かるではなく、もう一つの教育機関として位置づけています。

